

2026 年 1 月 8 日

報道関係者各位

一般社団法人欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan）

欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan）新副会長にジョンポール・プリシーノを任命

一般社団法人欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan, 会長：岩屋孝彦）は、2026 年 1 月付けで新副会長にジョンポール・プリシーノ（ノバルティス ファーマ株式会社 代表取締役社長）が任命されたことをお知らせいたします。任期は 2027 年 3 月までとなります。新副会長の任命は、キャスパール・ブッカ・マイルヴァンの退任に伴うものです。堀井貴史副会長（アストラゼネカ株式会社 代表取締役社長）は留任し、プリシーノ新副会長とともに岩屋会長（サノフィ株式会社 代表取締役社長）を引き続きサポートします。

プリシーノ新副会長は就任にあたり次のように抱負を述べています。

「マクロ環境の変化が加速する中、EFPIA Japan は、革新的な医薬品・ワクチンへの患者さんの迅速なアクセスとイノベーションの持続可能性の両立を実現する制度設計に向けた政策提言を通じ、日本の医療の発展に貢献します。私たちはその専門性と知見を活かし、ステークホルダーの皆さまとともに、解決策を見出すための建設的な対話を続けてまいります」

ジョンポール・プリシーノ（John Paul Pullicino） 略歴



製薬業界で 20 年以上の経験を有し、オーストラリアのファイザー社で MR としてキャリアをスタートしました。その後、営業、マーケティング、ゼネラルマネジメントなど、さまざまなリーダー職を歴任し、オーストラリア、ニュージーランド、日本、韓国、香港、ベトナムなど複数の国や市場で、ローカル、リージョン、グローバルにおける責任者の役割を担ってきています。

日本の製薬業界における経験は 2016 年の最初の赴任、2022 年の再赴任を通算すると 5 年以上にわたります。前職はファイザー株式会社におけるオンコロジー事業本部長・取締役執行役員で、2024 年末にノバルティスファーマ株式会社の代表取締役社長に就任しました。

キャリアを通じて様々な製薬業界活動にも幅広く参画し、豊富な経験を積んでいます。オーストラリア出身。

一般社団法人 欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan）について (<http://efpia.jp/>)

2002 年 4 月に設立された EFPIA Japan には、日本で事業展開している欧州の研究開発志向の製薬企業 24 社が加盟しています。2024 年の加盟各社の総売上高は、日本の製薬市場の売上の約 29.4% を占めています。EFPIA Japan の使命は、“革新的な医薬品・ワクチンの早期導入を通じて、日本の医療と患者さんに貢献する”ことです。EFPIA Japan は日本の医療向上に向けて政策決定者との対話を強化することを目指しています。

欧州製薬団体連合会 EFPIA (The European Federation of Pharmaceutical Industries and Associations) について (<http://www.efpia.eu>)

EFPIA は、欧州で事業を展開するバイオ医薬品産業を代表する団体で、欧州各国の 36 の業界団体や欧州で展開する 40 の大手製薬企業、多数の中小企業 (SME) の直接会員により構成されています。新たな治療薬およびワクチンの創薬や研究開発、イノベーション、供給を可能にする環境の構築と、欧州経済への貢献を使命としています。

お問い合わせ先：

下野 由絵 EFPIA Japan 広報委員会

〒163-1488 新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティタワー

サノフィ株式会社

Tel: 090-2736-8171

Email: yukie.shimono@sanofi.com